

(別紙) 令和8年度における取組目標とその達成に向けた具体的方策

東京都立中央ろう学校

	取組目標	具体的方策	主な担当部署
安全で安心な学校運営の推進	ア ★いじめの見逃し防止、生命に関する事故の根絶（年0件）	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ総合対策【第3次】を踏まえたいじめに関する授業や研修の実施（通年） ・学校いじめ対策委員会（毎週 企画調整会議の前に）及び学校サポートチーム会議の実施（年2回） ・学校生活アンケートによる体罰やいじめ等に関する状況の把握（年3回） ・生徒指導提要（令和4年12月）や「チャレンジサポートプラン」（令和6年10月）を踏まえた不登校・中途退学の未然防止や早期支援（通年） ・自殺対策基本法の改正を踏まえたSOSの出し方に関する教育の実施や相談先の周知（通年） 	生活指導部
	イ 骨折、頭部のけが等、生徒に関する管理内重大事故の撲滅（年0件）	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止研修やヒヤリハット・アクシデント報告の共有（随時） ・ケース検討会における生徒情報の共有（月1回） ・安全指導日における安全指導及び安全点検の実施（月1回） 	生活指導部
	ウ 適切な保健管理、保健指導及び「TOKYO ACTIVE PLAN for students」（令和4年3月策定）（総合的な子供の基礎体力向上方策（第4次推進計画））を参考にした児童・生徒の体力向上及び健康の保持増進	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査の分析に基づく体力向上（前年度比向上） ・各通知やガイドラインに基づく安全な体育活動、部活動の実施及び事故発生時の適切な対応（通年） ・エビベン操作、AED・心肺蘇生法等の研修会を通じた事故等への対応力の向上（年度当初 全教員） ・AEDの作動確認（毎日） ・WBG Tの確認（夏季等） ・体育・スポーツ活動中の熱中症予防マニュアルに基づく熱中症対策（夏季等随時） ・落雷感知器による確認（随時） ・担任と保健室との連携による生徒の健康管理の推進（毎日） ・都の実施指針に基づく安全な医療的ケアの実施（医療的ケア安全委員会 対象者在籍時毎月1回） ・学校保健委員会における保健指導の検証・情報交換（3月） ・「保健だより」の発行による啓発（年11回以上） 	保健給食部 保健体育科
	エ 安全な給食の提供（給食に関する事故 年0件）	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連携による食形態やアレルギーへの対応（食物アレルギー対応委員会 年3回以上） ・給食試食会の実施による安全な給食の理解促進（年1回以上） ・給食委託業者との連絡会を通じた連携強化（月1回） ・「給食だより」の発行による啓発（年11回以上） 	保健給食部 経営企画室
	オ 大規模災害、感染症拡大等、緊急事態に備えた対応策の徹底（集団感染 年0件）	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防対策の徹底（換気、手洗い、消毒、検温、健康観察、必要に応じたマスク着用、保護者や関係機関等との連携） ・学校BCP（事業継続計画）の実施（緊急事態発生後） ・大規模災害を想定した実効性ある訓練による教職員の対応力強化（抜き打ち訓練等 年1回以上） 	生活指導部 保健給食部 4級職会議 防災教育推進委員会

2	人権尊重と個に応じた教育の充実	カ	★希望の掘り起こしや志に応じたキャリア教育及び進路指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・志をもたせた進路指導に基づく希望先への進路実現（100%） ・大学一般入試受験者の育成（80%以上） ・保護者や地域への進路指導に関する情報発信や理解啓発（進路通信の発行年11回以上、保護者会における進路情報の提供年2回以上） ・学期末生徒表彰を通じた自己肯定感、自己有用感の育成（終業式・修了式） 	進路指導部 研究研修部
		キ	人権を尊重し、個の状況を理解した教育の徹底（学校評価における人権に関する保護者満足度100%）	<ul style="list-style-type: none"> ・性別問わず「姓+さん」の呼名を通じた人権尊重の徹底（100%）及び大きな怒鳴り声のない学校の創生 ・生徒会活動や部活動の充実による主体的な行動の育成（通年） ・カウンセリングマインドに基づく生活指導の充実（通年） ・多様化・複雑化する生徒に対する校内支援チームによる支援の充実（通年） 	生活指導部 研究研修部 特別支援部
		ク	東京都教育ビジョン（第5次）（令和6年3月策定）、「2050東京戦略」（令和7年3月策定）、「東京都学校教育情報化推進計画」（令和6年3月策定）に基づくデジタル技術を活用した教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール端末（中学部）及び「TOKYOスマート・スクール・プロジェクト」に基づく一人1台端末（高等部）を活用した授業を推進するための研修会の開催（年2回以上） ・学習支援アプリケーションを活用したデジタル教材の作成、共有、活用（通年 全教員） ・オンデマンドやオンラインの併用による保護者会や個別面談の実施（通年） ・保護者宛配布物等のデジタル配信（通年） ・「SNS中央ルール」による情報モラルの徹底（通年） 	研究研修部 総務情報部 教務部 生活指導部
		ケ	関係機関や外部人材等の活用による専門的な教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・大学等による出前授業、授業体験（年3回） ・がん教育、主権者教育、消費者教育及び先輩等の話を聞く会（年3回） 	進路指導部
3	専門性向上とマネジメント力育成	コ	★教員の専門性及び授業力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・授業研究連携校との授業研究や長期休業日中の研修会への相互参加（杉並区立向陽中学校及び都立杉並総合高校と年4回以上） ・学習指導要領及び授業改善推進プランに基づく授業改善に向けた研究授業（全教員一人1回以上） ・研究授業に対する管理職・4級職からの即時評価（全対象者） ・若手教員の校内における組織的・計画的な育成（校内新転任研年46回） ・若手教員育成研修、中堅教員等資質向上研修の研究授業への指導主事等による指導・助言（年5回以上） ・手話通訳士等を招へいした教職員の手話技能向上のための校内研修の実施（年2回以上） ・研究テーマに沿った校内研究活動の推進（通年） 	研究研修部
		サ	ミドルリーダーのマネジメント力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営計画の具現化に向けた目標設定等の確認（4月） ・学校経営計画の取組目標達成に向けた進捗状況の報告（8月、1月） ・4級職のマネジメント力向上に向けた企画調整会議・4級職会議等の円滑な進行管理（週1回） ・主任教諭のマネジメント力向上に向けた担当4級職への報告・連絡・相談を通じた学部・学年・分掌・委員会等の円滑な運営（随時） ・学校リーダー育成特別講座、学校マネジメント講座、若手教員のための資質向上セミナー等、都教育委員会によるミドルリーダー育成に係る講座の受講促進を通じた人材の発掘・育成（通年） 	企画調整会議 4級職会議

4 特別支援教育のセンター的機能の発揮	シ	★適正な入学者決定及び入学者選考の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・受検倍率の向上（中学部入学者決定1.2倍以上、高等部入学者選考1.0倍以上） ・都民に信頼される入選業務の遂行（入選事故0件） ・学校公開・オープンキャンパスによる理解促進（来校者計300名以上） 	特別支援部
	ス	特色ある教育活動の積極的な発信による理解啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ブランディング推進に向けた案内看板及び生徒募集パンフレットの更新（5月まで） ・ホームページの更新（年60回以上） 	4級職会議 総務情報部
	セ	交流及び共同学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・近接する都立高校との協働活動を通じた環境の整備（都立松原高校と年2回以上） ・難聴言語学級訪問や区市町村の特別支援教育コーディネーター研修による理解啓発（年20回以上） ・中学校等への聴覚障害に関する出前授業を通じた障害理解啓発（年2回以上） ・直接交流及び間接交流合わせた副籍実施率の向上（中学部50%以上） ・副籍交流の推進に向けた出前授業、交流好事例の紹介、地域指定校への協力要請（通年） 	特別支援部 トライアル
5 働き方改革の推進	ソ	★「学校における働き方改革の推進に向けた実行プログラム」（給特法第8条に基づく都教育委員会の「業務量管理・健康確保措置実施計画」）及び「学校における働き方改革の推進プラン」（平成30年2月策定）に基づく教職員のライフ・ワーク・バランスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務月45時間以内の全員達成（100%）に向けた月末及び月半ばの超勤時間情報提供（個別） ・年休取得日数15日以上全員達成（100%）に向けた取得状況の経過提供（夏・冬季休業日終了時点） ・教職員の勤務満足度（100%） ・生徒の欠席連絡のデジタル受付や学校評価等のデジタル回収による効率化（随時） ・起案文書の電子化の徹底（電子起案率100%） ・ペーパーレスによる会議の効率化及びクリーンデスクの徹底（毎日） ・「会議・部活なし週間」による定時退庁の習慣化（各学期1回） ・男性育業等、性別問わず育児や介護支援のための休暇制度の活用促進（男性育休取得率100%） ・教職員の心身の健康管理の推進（職員健康診断等受診率100%、ストレスチェック受検率100%） ・職場のストレスチェック集団分析の活用（1月） ・産業医による面接指導（超過勤務該当者、健康診断2次検診受検者、新規採用者等） 	教務部 安全衛生委員会
	タ	サービス事故の根絶に向けたサービス管理（サービス事故 年0件）	<ul style="list-style-type: none"> ・4級職、学部・学年主任等による校内巡視における注意喚起を通じた体罰・不適切な指導の根絶（毎日） ・TAIMS端末及び個人情報の適正な管理の徹底（サイバーセキュリティ等マニュアルに基づく点検） ・職員朝会等における「ふくむニュースレター」や他校事例等を活用した注意喚起（随時） 	学部主任会議 総務情報部 経営企画室
	チ	経営企画室の適正で円滑な業務遂行と積極的な経営参画（一般需用費のセンター契約集約率60%以上）、（予算執行率 備品100%、一般需用費95%以上）	<ul style="list-style-type: none"> ・経営企画室職員と教員との連携による確実な予算執行及び業務遂行（通年） ・円滑な予算編成・管理のための経営企画室職員による教育活動の状況把握（年2回以上） ・経営企画室打合せへの副校長の出席及び経営会議への経営企画室長の出席等を通じた経営企画室の経営参画の促進（通年） ・就学奨励費研修会や事務処理等を通じた教員の経営企画室業務の理解促進（通年） 	経営企画室 予算調整会議
	ツ	学校評価等を活用した学校運営の点検及び改善	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営全般に対する保護者満足度（100%） ・丁寧な言葉遣いや挨拶等、保護者や都民から親しまれ信頼されるための接遇の励行（全教職員 毎日） 	学校運営連絡協議会

★：重点取組